

カーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学

日本学研究科、東洋言語文化基礎課程日本学研究コース概要

- (1) 日本学部門代表者名（役職） Dr. Varrók Ilona ヴァッローク・イロナ（主任）
- (2) 連絡先 Károli Gáspár Református Egyetem, Bölcsészettudományi Kar,
Japanológia Tanszék (Károli Gáspár University, Faculty of Humanities, Department of
Japanese Studies)

住所 H-1088, Budapest, Reviczky u.4.
電話番号 +36-1-483-28-65、+36-1-318-59-15、+36-1-483-28-66
FAX +36-1-483-28-66
E-mail krebtpjap@kre.hu
krejapantanszek@gmail.com
URL www.kre.hu
www.japantanszek.hu

(3) 日本学部門の沿革

- 1994年 カーロリ大学における日本語教育の第一歩として入試準備講座が発足し、現在も一般向け集中日本語講座として週 12 時間の授業が行なわれている。
- 1995年 5年制の主専攻の日本学科（教員養成課程-人文学課程）が開設される。
- 1997年 国際交流基金日本語能力試験の実施機関となり、ハンガリー・近隣諸国の日本語学習者に向けて毎年本大学人文学部で能力試験が実施される。
- 2000年 ブダペスト商科大学貿易学部東洋語科と大阪外国語大学ハンガリー学科との協力で日本語・ハンガリー語辞典編集プロジェクトが発足する。
- 2002年 8月に教育相が当学科の無制限認可を公表する。
- 2004年 当学科が日本政府文化無償援助を賜る。（寄贈機材を利用し、マルチメディアを利用した日本学・日本語教育が実施されている。）
- 2006年 3年(学士)+2年（修士）の新制度がスタート。東洋言語文化基礎課程 日本学研究コースが発足する。
- 2009年 （修士）日本学コースが発足する。

当学科開設当初より、客員教授による講座も開設し、これまで国際交流基金客員教授派遣プログラムの枠内で小池正胤教授、井上史雄教授、その他 Hidasi Judit 教授、Nemeshegyi Péter 教授、Ingrid Getreuer-Kargl 教授（ウィーン大学）、Árokay Judit 教授（ハンブルグ大学）等を本学科に迎えた。

(4) 日本学部門における会議

- 2001年 8月 第14回日本語教育連絡会議(ブダペスト)
- 2005年 4月 第1回カーロリ日本学会議『2005年・日本とEU』
本学常勤教員の他に元日本大使の Szerdahelyi István 氏、ITBH 所長の Várkonyi Gábor 氏、国際交流基金ブダペスト事務所 所長の古屋所長、MJOT 会長 Vihar Judit 氏などが講演。
- 2005年 8月 第18回日本語教育連絡会議（エゲル）
- 2006年 4月 第2回カーロリ日本学会議『人文学の中の日本学』
本学常勤教員の他に商科大学の Hidasi Judit 氏、Székács Anna 氏、Sato Noriko 氏等が講演。

- 2007年8月 第20回日本語教育連絡会議（マルトンヴァーシャーレ）
 2007年11月 第3回カーロリ日本学会議『日本学の学際的な研究』
 本学常勤教員の他に Szerdahelyi István 氏, Wintermantel Péter 氏等が講演
 2008年11月 第4回カーロリ日本学会議『日本文学の世界』
 本学常勤教員の他に日本文学翻訳家の Erdős György 氏, Heidelberg 大学日
 本学部門教授の Árokay Judit 氏、Berlin 大学日本学部門教授の Irmela
 Hijiya-Kirschner 氏等が講演
 2009年11月25日 第5回カーロリ日本学会議開催。

(5) 刊行物

- Nihongo soho (The Japan Foundation, 1981.) Japán nyelv alapfokon – nyelvtani magyarázatok (magyar kiadás) 1997 (日本語初歩ハンガリー語半)
- Folia Japonica Budapestinensia No. 1. 2001. (日本学科紀要)
- Folia Japonica Budapestinensia No. 2. 2003., (日本学科紀要)
- Folia Japonica Budapestinensia No. 3. 2005., (日本学科紀要)
- Japansztika konferenciák a Károli Gáspár Református Egyetemen. Budapest: Károli Gáspár Református Egyetem, konferenciakötet, 2007 (カーロリ日本学会議論文集)
- Japansztika konferenciák a Károli Gáspár Református Egyetemen. Budapest: Károli Gáspár Református Egyetem, konferenciakötet, 2009 (カーロリ日本学会議論文集)
- Ismerjük meg Japánt! Bevezetés a japansztikába, Eötvös Kiadó, 2009 (日本を知ろう！日本学への招待・日本学一般書)

(6) 教員、担当講座、専門研究分野

常勤	氏名	担当講座	研究分野
1	PhD. VARRÓK Ilona	文献学概説、日本文学史、日本教育史、翻訳学	現代日本文学、現代日本の教育制度
2	Dr. GERGELY Attila	現代日本社会、世界の中の日本	社会学、現代日本の外交、現代日本社会
3	Dr. JANÓ István	日本語演習（文法・文型・読解、翻訳）、比較文学	日本文学 / 現代比較文学 /
4	PhD FARKAS Ildikó	日本事情、日本史（講義、演習）、ハンガリー日本関係史	日本史、ハンガリー日本関係史/ツラン思想/
5	PhD VIHAR Judit	現代日本文学、翻訳演習、俳句文学	日本文学、翻訳学
6	MÁTÉ Zoltán	日本語（読解、語彙）、日本語学概説、記述文法、文語文法、古典文学演習	日本語学 / 国語政策、言語計画/
7	若井 誠二	日本語教授法（講義、演習）、日本語	教育学、日本語教授法、対照言語学
8	SOMODI Júlia	日本語、翻訳	翻訳学
9	MOLNÁR Pál	情報学	情報学・マルチメディア
10	PhD.VAMOS Péter	中国文化、中国語、中国の歴史	中国の歴史 / 戦後/
11	齋藤理奈	日本語	談話分析
非常勤			
1	Prof. NEMESHEGYI Péter	日本宗教史	神学、日本の宗教
2	CSEH Éva	日本美術史	日本美術史
3	Dr. CSIBRA Zsuzsanna	中国語、中国美術史	中国美術史
4	TAKÁCS Andrea	翻訳・通訳の授業	専門翻訳・通訳

(7) 学生数

学士1年		学士2年		学士3年		修士1年	5年生	一版講座
主専攻	副専攻	主専攻	副専攻	主専攻	副専攻	主専攻	旧課程	
50名	35名	31名	15名	30名	10名	15名	39名	20名

合計 245 名

(8) 学科で設置されている日本語講座

講座名	コマ数/週	対象者	教材
文法 (前後期)	6	1年 (副専攻)	げんき
会話 (前後期)	2	2年 (副専攻)	J-Bridge 日本を知る
文法 (前後期)	2	2年 (副専攻)	日本語文型辞典 日本を知る
読解 (前後期)	2	2年 (副専攻)	中級の日本語 日本を知る
会話 (前後期)	2	3年 (副専攻)	J-Bridge 日本を知る
文法 (前後期)	2	3年 (副専攻)	日本語文型辞典 日本を知る
読解 (前後期)	2	3年 (副専攻)	中級の日本語 日本を知る
文法 (前後期)	6	1年 (初級)	げんき
会話 (前後期)	2	1年 (中級)	J-Bridge
文法 (前後期)	2	1年 (中級)	日本語文型辞典
表現 (前後期)	2	1年 (中級)	-
会話 (前後期)	2	2年生	トピックによる日本語総合演習 日本語上級者への道 日本を知る
文法 (前後期)	2	2年生	日本語文型辞典 日本を知る
表現 (前後期)	2	2年生	日本を知る
読解 (前後期)	2	2年生	中級の日本語 日本を知る
ワープロ インターネット	2	2年生	-
会話 (前後期)	2	3年生	トピックによる日本語総合演習 日本語上級者への道 日本を知る
読解 (前後期)	2	3年生	中級の日本語 日本を知る
情報処理 (前後期)	2	3年生	-
通訳 (前後期)	2	3年生	-
文法 (前後期)	2	4年生	日本語文型辞典
翻訳 (前後期)	2	4年生	NHKworldのニュース番組
作文 (前後期)	2	4年生	留学生のための論理的な文章の書き方
基礎翻訳 (前後期) 日→洪	2	2年生 (選択)	-
基礎翻訳 (後期) 洪→日	2	2年生 (選択)	-
一般翻訳 (前後期)	2	2年生 (選択)	-
一般翻訳 (前後期)	2	3年生 (選択)	Klaudy K. (2005) Bevezetés a fordítás gyakorlatába ; 生教材
専門翻訳 (前後期)	4	3年生 (選択)	-
文学作品翻訳 (前後期)	4	3年生 (選択)	-

教材名がないものは、オーセンティック教材を使用

(b) 日本語以外の講座 (2005 年度入学者まで)

講座名	学年	講座名	学年
日本文学概説 I-II.	1	ハンガリー日本関係史 (選択必修)	3~5
日本語学概説 I-IV.	1	比較文学演習 (選択必修)	3~5
日本事情 I-II.	1、2	翻訳演習 (選択必修)	3~5
日本史 I-II.	1	古典文学演習 (選択必修)	3~5
日本文学史 I-IV.	2	中国語 (選択必修)	3~5
記述文法 I-II.	2、3	古代中国の歴史 (選択必修)	3~5
文語文法	3	近代日本の形成 (選択必修)	3~5
一般言語学(前期)・応用言語学 (後期)	3	俳句文学 (選択必修)	3~5
日本宗教史 (前期のみ)	2	日本の教育制度の歴史 (選択必修)	3~5
世界の中の日本	3	日本人のコミュニケーション (選択必修)	3~5
中国文化と日本文化	4		
漢文 I-II.	4	文法演習	1~2
日本美術史 (後期のみ)	3~4	語彙演習	3~4
日本語教授法 I-IV.	3~5	会話演習	1~2
教育実習	3~5	マスメディアの日本語	1~3
現代日本文学 (選択必修)	3~5	翻訳演習	3
日本の社会 (選択必修)			2,4
			4

(c) (2006 年度以降入学者・学士)

<p>哲学史、キリスト教学、言語学入門、文学入門、比較言語学、図書学、コンピュータ文献学、コミュニケーション学、社会言語学、情報学、古代・東洋史 I,II、古代・東洋宗教学 I,II、古代・東洋美術史 I,II、古代・東洋言語学、修辞学演習</p> <p>専門基礎科目 ラテン語 I,II、中国語 I,II、極東宗教、東アジア民族、東洋文献学入門 I,II、比較文学、俳句学、東アジア封建史</p> <p>専門科目 日本文化論、日本史、日本社会学、日本経済・政治学、日本言語学、日本文学、日本宗教学、日本社会とコミュニケーション I,II、通訳理論、通訳演習、古典文学 I,II、日本語ワープロ・PC・インターネット演習、日本語基礎試験、卒論ゼミ、卒論、卒業試験</p> <p>ゼミ 1 (情報学) 日本の情報学の歴史 I,II、日本語情報処理 I,II、リサーチ I,II、プロジェクトワーク、総合演習</p> <p>ゼミ 2 (文学・言語学) 音声学、修辞学、記述文法、言語学演習、言語学講読 I,II、日本文学史 I~III、日本文学講読 I,II、総合演習</p> <p>ゼミ 3 (歴史・社会学) 日本史 I~III、日本史演習 I~III、日本社会学史 I~III、日本社会学史演習 I~III、総合演習</p> <p>ゼミ 4 (翻訳学) 翻訳理論入門、経済入門、法律入門、EU 入門、表現、基礎翻訳技術 I~III、異文化コミュニケーション、翻訳演習 I~IV、文学・専門翻訳理論、文学・専門翻訳実習 I~IV、総合演習</p>

その他：現在協定校との学生交流の枠内で 8 名（大分大学 6 名、大阪大学 2 名）が短期（1 年）留学中。今年度中に群馬大学との学部協定も締結する予定。また将来の日本語教員養成の充実を目的とした、神奈川大学との学科・講座協定も視野に入れている。